※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１０

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	発展書道	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

書道の幅広い活動を通して、表現と鑑賞の両面から学習を深め、幅広い表現と鑑賞の能力を高め、感性を豊かにします。書の三分野（漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じりの書）において多様な作品を制作します。作品に押印するための落款印の製作もします。

２　学習の到達目標

書道の幅広い諸活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次の通り育成することを目指す。

（１）　書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深め、書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付ける。

（２）　書のよさや美しさを感受し、意図に基づいた多様な表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。

（３）　主体的に書の諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育み、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の表現方法や形式、多様性などについて理解を深める。 書の伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付けている。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいた多様な表現を工夫している。 作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができている。	書の創造的な諸活動に主体的に取り組み、生涯にわたり書を愛好し自身の感性を高めようとしている。 書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を身に付けるような表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ガイダンス篆隷草書	用具・用材・用筆運筆 古典の学習 篆書・隷書・草書(行書、楷書) 篆刻(姓名印)作品へ押印	a:用具用材・用筆・運筆が理解できている b:古典の特徴を理解し意図に応じた表現ができている c：興味関心をもって取り組んでいる	作品	作品	ワークシート・取り組み
	臨書作品制作	古典を選んで臨書作品制作 画仙紙半切1／2の大きさを標準都市書きたい古典を選び作品にする。	a:古典の特徴を捉え取り組んでいる b:表現意図と用具用材を生かした作品となっている c: 興味関心をもって取り組んでいる。 制作過程に於いて課題を見つけ、モチベーションを維持し意欲的に取り組んでいる	作品 半紙 画仙紙試し書き	作品 半紙 画仙紙	ワークシート・取り組み
2学期	(鑑賞会)漢字仮名交じりの書作	1学期作品を鑑賞する 漢字仮名交じりの、詩や名言などを題材に作品制作に取り組む。 【字調べをし、構想を練り、草稿、半紙練習、画仙紙試し書き、画仙紙書込、選別、表装　作品展示まで】	a: 意図に応じた題材を選定し構想・書体に応じた技法などを考え制作する。 b: 自身の意図や思いを、技法にも基づき効果的に表現している。 c: 制作過程に於いて課題を見つけ、モチベーションを維持し意欲的に主体的に取り組んでいる。	作品 半紙 画仙紙	作品 画仙紙	ワークシート・取り組み
	作品制作(漢字・仮名)	漢字仮名交じりの作品制作をふまえて、漢字・仮名を題材にして手順に従って作品制作をする。 出来上がった作品は授業内で発表会(プレゼンテーション)をして校内外に展示する。	a: 意図に応じた題材を選定し構想・書体に応じた技法などを考え制作する。 b: 自身の意図や思いを、技法にも基づき効果的に表現している。 c: 制作過程に於いて課題を見つけ、モチベーションを維持し意欲的に主体的に取り組んでいる。	作品 半紙 画仙紙	作品 画仙紙	ワークシート・取り組み

※令和４年度以降入学生用

３ 学 期	小作品制作	多様な書作品の制作に取り組む。	a:素材や材質に応じた書き方ができている。 b:創意工夫があり、漢字と仮名が調和し効果的に表現している。 c:興味関心をもって、作品制作に主体的に取り組んでいる。	半紙 下書き	成果物 作品	ワークシート・取り組み
	書道理論	書の伝統を理解するため書道史や書道理論についての理解を深める。	a:書の流れ書に関する理論を理解する。 b:理解した知識を生活に生かしたり書の活動に取り入れることができる。 c: 興味関心をもって、主体的に取り組んでいる。	プリント	プリント	ワークシート・取り組み プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度